



NO.1370

6月19日号

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二四四五八
F 四三二四四五七



治安維持法の中、不屈に闘った

千代子の生き方に涙

6月12日(日)、映画「わが青春つぎるともー伊藤千代子の生涯」がエコーセンターにて上映されました。

この映画は、戦前、

天皇專制政治のもと、共産主義者、労働組合などを思想犯罪者として逮捕し、拷問を加え、若き社会活動家が治安維持法で命を落としました。千代子もその一人で、社会変革への強い信念をもち、必死に生きる真実の物

語です。涙、涙で、ロビーへ出てくる女性の姿もありました。肌寒い中、60名をこえる市民や近郊の町の方々が来場しました。感想を紹介します。

戦前の厳しい時代に、資本論等を勉強し、人々の苦しみ、不平等をまっとうな社会をつくる信念のもと、運動し、治安維持法の中で不屈に闘った人が居たことを知りました。今また同じような時代が来ています。多くの方に覚えてもらえたいと思います。

婦人の権利、貧困について、こんなにも命をかけて生きてきた千代子さんを知ることができて本当に良かった。同じ女性として私も強い意志を持って生きていきたいと思いました。

網走市議会が開会

14日、網走市議会第2回定例会が開会し、一般会計、水道事業会計の補正予算と国保条例改正など議案10件が提案されました。

補正予算は、シロシストセンチュウ対策、観光PR、港湾安全利用対策、消費生活相談、ワクチン

日本共産党議員団の一般質問

接種、潮見小学校設備改修などです。一般質問は、21、23日に行なわれます。村椿議員の一般質問は、①学校給食について②地球温暖化対策について③廃棄物処分場についてで、質問は4番目、21日の午後になる予定です。松浦議員の一般質問は、①物価高騰への対応について②インボイス制度について③生活保護制度についてで、質問は7番目、22日の午前になる予定です。

参議院選挙の公示日



が迫って各政党の選挙公約が発表されています。

ですが、日米同盟の「抑止力強化」と軍事費増の大合唱となっています。自民党は「外交・安全保障政策」を第1の柱で押し出し、GDP比2%以上を念頭にした軍事費増、「反撃能力(敵基地攻撃能力)」の保有を明記し、改憲の野望むき出しにしています。維新の会は「専守防衛」の見直し、「核共有」、中距離ミサイル配備など、より右翼的立場から自民党を引つ張る”突撃隊”の姿をあらわにしています。これは、戦前を思わせる「翼賛政治」と言えます。

日本共産党は「軍事対軍事」の悪循環ではなく、憲法9条を生かした外交の力で平和をつくらうという旗を掲げています。憲法9条を変えようとする勢力が、参議院選挙で議席を増やすようなことになれば、一気に9条改憲の動きが強まるのが予想されます。何としても日本共産党の躍進で戦争への道に進むのを止めなければなりません。お力を貸してください。

村ちゃん



寒い日が続きますね。異常な円安が庶民の生活を脅かしています。1ドル110円

だったのが135円まで下がる。日本は燃油や食料品、材料を輸入に大きく頼っているのです、あらゆる物の価格が上昇しています。

これはアベノミクスの失政によるものです。アメリカは金利を上げているのに日銀黒田総裁は異次元の金融緩和を続け、ゼロ金利のままなのでドルが買われ円が売られる。結果、円安が進む。円安で儲けるのはトヨタなど一部の大企業と株主だけ。わずかな1%に満たない超富裕層と多国籍大企業のための新自由主義路線はやめるべきです。



内部留保に課税し、その財源で働く人の賃金を上げる。「やさしく強い経済を」提案する日本共産党の頑張り時です。

流水

内自給率を高める政策よりも軍事力を高めるための予算の増額は早急に決められるなんて、政府の考えていることがどうしても理解できません。▼私は、思い出し



給食費は1食20円値上がりしました。栄養士さんや調理員さんも一生懸命に工夫してくれています。未来を生きたくて子ども達の健やかな成長を何よりも大切にして欲しいと願います。

食べることは生きていくうえで一番大切なことなのにどうしてでしょう。国

直ちゃん